



令和2年度決算報告

●問合せ 企画財政課 財政係 ☎73-9152

令和2年度うきは市の一般会計・特別会計の決算が9月議会で認定されましたのでお知らせします。昨年度のうきは市におきましては、**普通会計（*1）**の實質収支において6億9,047万円の黒字となりました。

普通会計では、歳入総額194億2,756万円、歳出総額186億1,320万円、差引8億1,436万円が令和3年度へ繰り越されました。歳入・歳出の状況については次のとおりです。

※端数処理により、構成比率合計が合わない場合があります。

市の財政状況

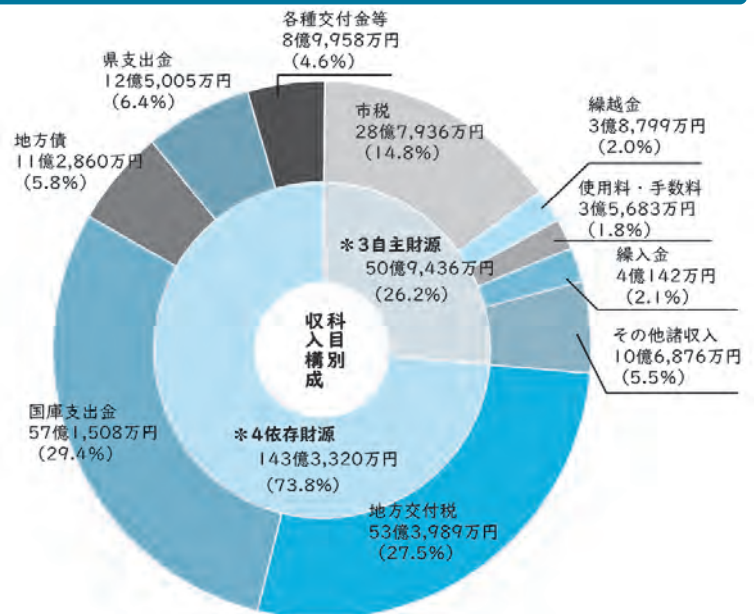
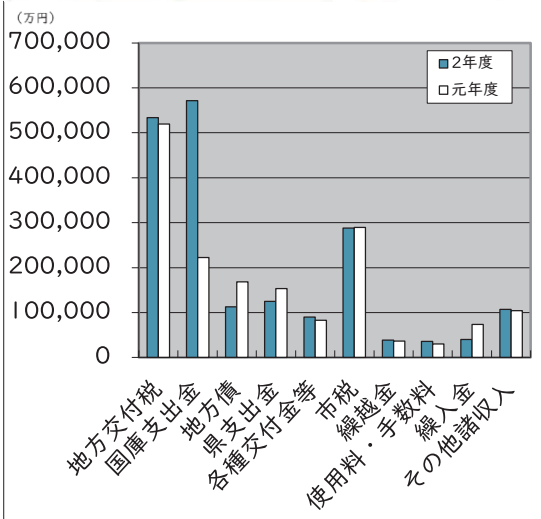
普通会計における、うきは市の借金（地方債）は、前年度から1億6,213万円減少し、125億97万円になり、市民1人当たり約43万5千円になります。貯金（基金）は5億945万円増の119億6,013万円で1人当たり約41万6千円になります。財政構造の弾力性を判断する指数である**経常収支比率（*2）**は前年度から3.2ポイント減少し88.5%になっています。

市の財政状況は、地方交付税の減少や新型コロナウイルス感染症における市税の減収が見込まれ、今後も厳しい財政運営が求められます。こうした状況の中、財政健全化法に基づき全事業で事業の適正化・見直しを行い、行財政の簡素効率化を推進し、住みよいまち・うきは市の実現を目指します。

歳入 総額（普通会計）194億2,756万円・・・前年度に比べて15.5%増（26億1,410万円増）

市税の内訳

税目	収入額(万円)	1人当たり(円)
市民税	113,903	39,654
固定資産税	141,649	49,314
軽自動車税	12,389	4,313
市たばこ税	19,775	6,884
計	287,716	100,166
入湯税	220	

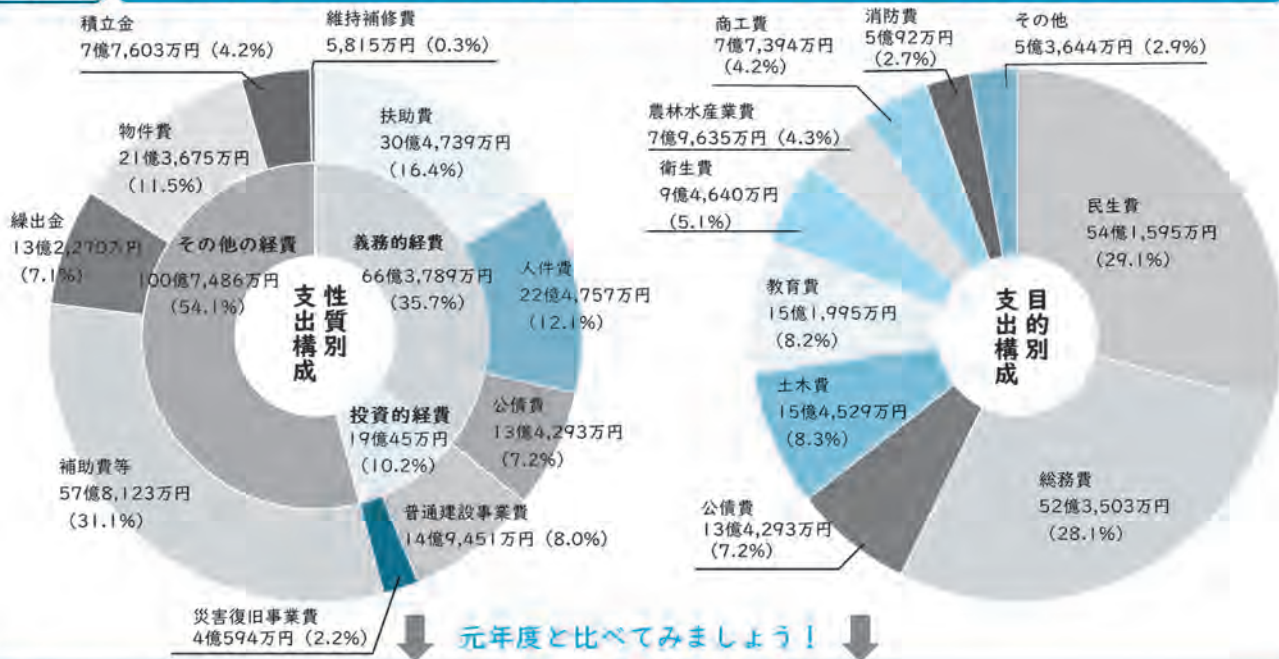


歳入は、市税が歳入全体の14.8%にあたる28億7,936万円（前年度比0.5%減）になっています。また、歳入全体の27.5%を占める地方交付税は、53億3,989万円（前年度比2.8%増）になっています。地方債は歳入全体の5.8%にあたる11億2,860万円（前年度比32.9%減）を借り入れました。国庫支出金は歳入全体の29.4%にあたる57億1,508万円（前年度比156.8%増）で、特別定額給付金給付事業費補助金等により増加しています。

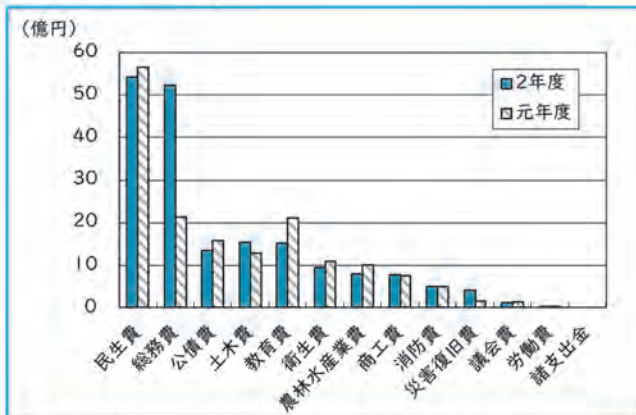
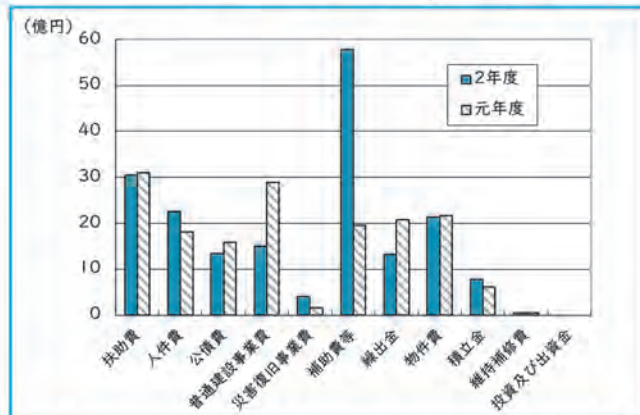
★ひとくちメモ／用語解説

- *1) **普通会計** 統計上の比較のための会計。うきは市では、「一般会計」「自動車学校特別会計」を合算したもの。
- *2) **経常収支比率** 市税や普通交付税など毎年度恒常的に収入され、自由に使える財源が人件費・扶助費など経常的経費（毎年度継続して支出される経費、行政運営上必要不可欠な経費）にどれだけ使われたかを示す比率。数値が低いほど財政構造の余裕を示す。
- *3) **自主財源** 市で自主的に収入できる財源
- *4) **依存財源** 国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりして収入する財源

歳出 総額（普通会計）186億1,320万円・・・前年度に比べて13.3%増（21億8,772万円増）



元年度と比べてみましょう！



歳出は、人件費・扶助費・公債費の義務的経費が全体の35.7%の66億3,789万円（前年度比2.3%増）となっています。建物や道路などの施設整備等にかかる投資的経費は、全体の10.2%の19億45万円（前年度比37.9%減）になっています。その他の経費は、補助費等が特別定額給付金等により全体の31.1%の57億8,123万円（前年度比196.7%増）になっています。

歳出を目的別に見ると、民生費が54億1,595万円（前年度比4.3%減）で、総務費が52億3,503万円（前年度比146.7%増）、公債費13億4,293万円（前年度比15.5%減）、災害復旧費4億594万円（前年度比141.0%増）となっています。総務費は新型コロナウイルス感染症対策事業、災害復旧費は令和2年度発生災害復旧事業により増加しています。

積立金現在高

(万円)

普通会計	2年度末	元年度末	年度内増減
財政調整基金	524,637	505,403	19,234
自動車学校財政調整基金	29,239	29,241	△2
公共施設等整備基金	158,774	144,998	13,776
(合併) 振興基金	135,901	134,471	1,430
減債基金	76,305	75,438	867
地域振興基金	96,149	81,866	14,283
地域福祉基金	55,714	55,652	62
ふるさと創生基金	36,076	36,211	△135
山村地域振興基金	7,531	8,709	△1,178
森林整備担い手対策基金	26,793	26,844	△51
水源かん養事業基金	0	2,481	△2,481
ふるさと・まごころ基金	34,616	30,005	4,611
その他基金6件	14,278	13,749	529
合計	1,196,013	1,145,068	50,945
土地開発基金(現金等:万円)	38,444	38,100	344
(土地:㎡)	3,139	3,139	0

地方債残高

(万円)

会 計	2年度末	元年度末	年度内増減
一般会計	1,250,097	1,266,310	△16,213
普通会計 合計	1,250,097	1,266,310	△16,213
簡易水道事業会計	113,969	10,121	103,848
下水道事業会計	933,577	987,093	△53,516
合 計	2,297,643	2,263,524	34,119

特別会計の決算状況

(万円)

	歳入総額	歳出総額	差引額
国民健康保険事業	375,751	361,104	14,647
後期高齢者医療事業	48,051	47,846	205

令和2年度主な事業

決算額（単位：千円）

①将来のうきは市を担う人を育み、大切にしています

・民間保育所運営費（うきは幸輪保育園委託料他）	450,761
・不登校児童生徒適応指導事業	6,431
・放課後児童対策費	92,984
・地域子育て支援事業	28,487
・人権・同和教育費（人権セミナー他）	4,650
・かかやく“ひと”育成事業（うきは市民大学開講費他）	4,240
・うきはっ子の豊かな心育成事業	4,070
・学校施設環境改善事業（御幸小学校中校舎）	163,543

学校施設環境改善事業



御幸小学校の施設統廃合及び老朽化に伴い、中校舎の改修及び長寿命化を実施しました

②活力にあふれ、まち全体がにぎわっています

・農業ブランド化推進事業	20,080
・商工会各種事業費補助金	27,660
・木材利用促進助成事業費補助金	5,030
・久留米・うきは工業用地造成事業負担金	80,000
・観光促進事業	14,322
・うきは市買い物券発行事業費補助金	52,298
・労働諸費（うきは市無料職業紹介所）	4,260
・農業次世代人材投資事業費補助金	22,831
・木材関連産業活性化事業費	10,848
・歴史環境検証事業	33,283

うきは市買い物券発行事業費補助金



市内における消費拡大を支援し、地元経済の活性化を図るためうきは市商工会が行うプレミアム付き買い物券発行事業を支援しました

③誰もが生き生きと安心して健康に暮らしています

・新型コロナウイルスワクチン接種事業	12,685
・新型コロナウイルス感染症対策事業	3,373,514
・一般介護予防事業（介護予防サポーター養成事業他）	15,076
・母子保健事業（妊婦健診委託料他）	34,397
・予防接種費	100,738
・総合健診等委託料	41,874
・障害者自立支援対策事業	943,346
・包括的支援事業	55,390
・ふれあい入浴補助券給付費	2,259

新型コロナウイルス感染症対策事業



市民1人あたり10万円給付する特別定額給付金をはじめ、感染症対策事業及び地域経済支援事業を実施しました

④安全で安心なまちで、住みよさを実感しています

・災害復旧事業費	398,278
・道路維持補修費	134,571
・地方路線バス対策費	15,666
・空き家リフォーム補助金	4,700
・伝統的建造物保存対策事業（伝統的建造物群保存地区保存対策補助金他）	24,256
・うきは久留米環境施設組合負担金（し尿・ごみ）	438,395
・各種ごみ収集等委託料	113,593
・空家等対策推進事業	10,086
・防災対策費	6,922
・防犯対策費（防犯灯設置費補助金他）	7,539

災害復旧事業費



令和2年7月豪雨で被災した災害箇所の復旧工事を実施しています。

⑤みんなの力で協働して支えるまちづくりを進めています

・地域づくり活動費補助金	574
・ふるさと創生事業（個性あるまちづくり事業費補助金他）	2,469
・地域コミュニティ支援事業	105,256
・広報費（広報うきは印刷製本費他）	8,390
・徴収対策アドバイザー謝金	1,200
・コンビニエンスストア収納業務委託料	2,791

高見団地建替建設工事



高見団地と兔渡島団地を統合し、新高見団地の建替え工事を実施しています。令和3年度に完成予定です

地方自治体の財政状況を見極める4つのものさし 財政健全化判断比率（健全化4指標）

(%)

	うきは市	早期健全化基準 (黄信号)	財政再生基準
実質赤字比率	-	13.56	20.00
連結実質赤字比率	-	18.56	30.00
実質公債費比率	9.1	25.0	35.0
将来負担比率	-	350.0	

(注) 「-」：実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字でないため「-」で表示しています。将来負担比率は、将来負担額を充当可能財源が上回るため「-」で表示しています。

財政健全化判断比率とは

「財政健全化法」により、自治体は財政に関する4つの指標（実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率）を公開し、財政状況の改善に取り組むことが求められるようになってきました。4指標のうち1つでも早期健全化基準を超えると「早期健全化団体」とみなされ、財政健全化計画の策定が義務付けられます。また将来負担比率を除く3指標が悪化して1つでも財政再生基準を超えると「破たん」と見なされ、国の関与のもと財政的な制限が行われます。

【実質赤字比率】

福祉や教育など、自治体の行政運営の基本的な経費をまとめた「普通会計」の赤字の程度を測る指標です。

【連結実質赤字比率】

「普通会計」と下水道事業や国民健康保険事業などの「特別会計」を合算（連結）して、赤字の程度を測る指標です。

【実質公債費比率】

自治体の財政規模に対して、借入金（地方債）の返済額の程度を測る指標です。

【将来負担比率】

自治体の財政規模に対して、将来どの程度借入額などの支払残高があるのかを測る指標です。

令和2年度のうきは市
決算を診断してみると…



うきは情報クリップ P6～11、14～17



お知らせ



募集



学び



イベント



2022年版福岡県民手帳の販売を開始します

知りたいデータがすぐわかる！福岡県民手帳2022年版 11月初旬販売予定！

ポケット判



小さく持ち運びやすい

カレンダー版

(H135×W73mm)
黒、ワインレッド

(税込) **500円**

標準判



バッグにすっぽり入る

カレンダー版

(H162×W84mm)
黒、ワインレッド、ブルー(限定色)
紺(横罫版)

(税込) **600円**

ハンドブック判



しっかり書き込める

カレンダー版

(H210×150mm)
黒のみ

(税込) **1000円**

購入を希望される方は、うきは市役所（2階 企画財政課）・うきは市民センター（2階 浮羽市民課）へおいでください。（代金と引き換えにご希望の手帳をお渡しします。）

■ 販売期間 令和4年1月31日（月曜）まで／午前8時30分～午後5時15分（土・日、祝祭日を除く）

● 問合せ 企画財政課企画調整係 ☎73-9152

※数に限りがあります。お早目にご購入ください。